



し ない じ ぎょう しょ
市内のサービス事業所では

マスクの需要が高まり、複数の障がい福祉サービス事業所では普段から細かな作業に取り組んでいる利用者さんと一緒に、かわいいプリント柄や会津木綿を使ったものなどをつくって販売しています。社会の変化に合わせて活動の工夫を行っています。

とく べつ し えん がっ ころ きゅう しょく よう す
特別支援学校の給食の様子

本来なら輪になって、明るい声が飛び交う給食の時間ですが、現在はみんな正面を向いて黙々と食べています。食べ終わった後も友達の食事が済むまでマスクを着けて静かに待つなど、安心・安全のため、じっと耐える時間が増えてきていますが、新しい生活様式をそれぞれができる範囲で受け入れながら生活しています。



メッセージ

障がいのある私たちも、家族も支援する人も、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために新しい生活様式に取り組んでいます。でも、障がいがあるので、苦手な事や行えない感染予防対策もあります。出来ないときに「どうしてかな」と想像してもらえると嬉しいです。障がいのある方々や家族・支援者にも様々な苦労があります。決して差別を行わず、「身体的な距離」を取っていたとしても、「こころの距離」は空けずにコロナに向き合っていきましょう。

あい づ わかまつ し ち いき じりつ し えんきょうぎ かい
会津若松市地域自立支援協議会

障がいのある人もない人も、ともに暮らせる共生社会の実現を目指して。

- 「障がい理解の仕組みづくり」
- 「地域で支えあう仕組みづくり」
- 「活動支援の仕組みづくり」
- 「一般就労に向けた仕組みづくり」
- 「成長過程に応じた一貫した支援の仕組みづくり」
- 「横断的な支援の仕組みづくり」

の6つの仕組みづくりなどに取り組んでいます。

地域自立支援協議会
 の詳細は
 ホームページを
 ご覧ください⇒



編集・発行 / 会津若松市地域自立支援協議会 〒965-8601 会津若松市東栄町3番46号

お問い合わせ先 / 会津若松市役所 障がい者支援課

電話：0242-39-1241 ファックス：0242-39-1430

メール：shougaishashien@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp



おじいちゃんと一緒に、ステイホーム！

あたら せい かつ よう しき
新しい生活様式

しょう
障がしい

コロナ禍、みんなに暮らしづらさがあるから、お互いに手を取り合って。

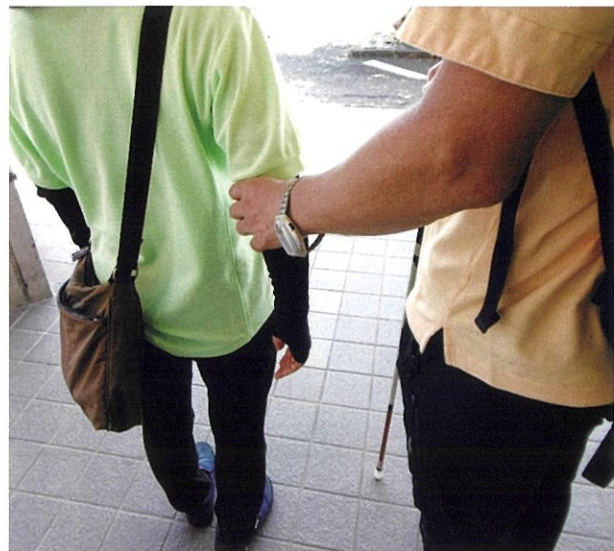
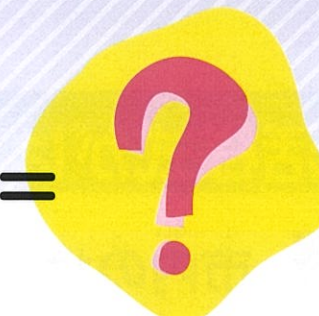
会津若松市地域自立支援協議会

にち じょう

日常 + コロナ +

しょう

障がい =



たとえば

視覚障がい

だと…

触れることは周囲の状況をとらえることであり、生活を送る上では必要なこと。しかし、触れる行為は感染と隣り合わせです。外出の時にはヘルパーさんの腕や肩に触れる必要があります。また、商品は手で触れないと分からないため、周囲の方から白い目で見られないか、心配です。(当事者)



たとえば

重度心身障がい

だと…

感染予防のため、コロナ禍では手洗いの回数が増えました。洗面台は高さが合わないの、座位保持椅子に座り手洗いをさせています。洗面器に水と泡ハンドソープを入れてふわふわと遊び感覚でやっています。手をすすぐときはじょうろで水をかけています。使用する消毒液も指をしゃぶっても安全なものを選んでいきます。(ご家族)



たとえば

聴覚障がい

だと…

話している口の形も耳が聞こえない方にとっては重要な情報です。マスクをしていると口の形がわからず、コミュニケーションが難しいことも。また、表情も手話の一部です。市役所でもフェイスシールドや透明なマスクを使用しています。(手話通訳者)



たとえば

障がい福祉サービス事業所

では…

今までの日常が変わったのは本人たちだけではありません。利用者の方にシートを設置するなど、障がい福祉サービス事業所も様々な工夫を行いながらサービスの提供を継続しています。(事業所職員)



たとえば

発達障がい

だと…

知的障がいのある自閉症の息子は感覚過敏があり、苦手な音や場所があります。ストレスによるいつ起こすかわからないパニックがあったり、声の大きさの調節も苦手だったり…。家族での外食はなかなか行けないのですが、コロナ禍で様々なお店がテイクアウトを始めてくれたので行けなかったお店の「味」も楽しめるようになりました。(ご家族)



たとえば

特別支援学校

では…

感覚過敏、病気等への認識が難しいなど、様々な理由からマスクを着けることが難しい子どもたちがいます。しかし自分たちの身を守るため、他者の命を守るため、マスク着用が求められています。絵カードや人形など視覚的にわかりやすい教材を使って繰り返し学習することで、少しずつ対応できるようになってきました。(学校教諭)